

(別添2)

(裏面)

【作成要領】

1 (1)～(8)には、公告において明示された競争参加資格があることを示す必要最小限の事項について記載すること。

2 開札の結果、落札予定者となった者は、直ちに次の書類(競争参加資格の裏付け資料)を提出すること。ただし、競争参加資格要件として付されていない条件に係るものは除く。

(ア) 業務の実績の確認に要する書類

- ・ 検査済証
- ・ 契約書(又はこれに準じたもの)の写し。ただし、「公共建築設計者情報システム(PUBDIS)」に登録されている場合には、PUBDISに登録された業務名及び会社コードを記載すれば、契約書の写しを提出する必要はない。なお、登録内容確認書で業務内容等の判断が困難な場合には、業務内容が分かる契約図書等の写しを添付すること(登録内容確認書は、完成時のものに限る。)

3 (5)の同種又は類似業務の実績又は経験は、公告において明示した期間内に完成したものを記載すること。

4 (1)～(4)には、右欄に該当するものに○印を付すること。

5 電子入札による場合には、この様式(表面)及び添付書類を電子ファイルにして提出すること。

この様式(表面)及び添付書類の容量が2メガバイトを超える場合には、その全てを紙媒体により郵送(書留郵便に限る。)で提出すること。

この様式(表面)及び添付書類を郵送により提出する場合には、次の内容を記載した電子ファイルを申請書に添えて電子入札システムにより提出すること。

- (ア) 郵送する旨の表示
- (イ) 郵送する書類の目録
- (ウ) 郵送する書類のページ数
- (エ) 発送年月日